

米をめぐる昨今の情勢と 日本農政の課題

ここ数年、国民は物価高騰に苦しめられてきました。特に主食である米の高騰は国民の生活を直撃し、令和の「米騒動」とも言われました。その原因は米の生産を長期にわたって削減し続けた歴代政権の農業政策の誤りにあります。石破内閣は 8 月にその誤りを一部認めましたが、具体の対策は何一つ示せないでいます。生産者も消費者も安心できる農政とはどのようなものか、日本農業のあるべき姿を基本から考えてみましょう。

10月12日(日)

13:30~15:30

岩手県民会館

4階 第1会議室

講師：横山 英信 さん

岩手大学人文社会科学部 教授



横山英信さんプロフィール

【経 歴】

1986 年 東北大学経済学部卒業
1991 年 東北大学大学院農学研究
科博士後期課程単位取得退学
1995 年 博士（農学）（東北大学）
2004 年～岩手大学人文社会科学部
教授
2015 年～2019 年、2021 年～2025 年
岩手大学 人文社会科学部 学部長

【研究分野】

農業経済論 食糧政策論

【所属学会】

日本農業経済学会
農業問題研究学会

【著 書】

「米市場再編と食糧制度」共著
その他

参加費 無料

どなたもご自由にご参加ください。

主催：岩手地域総合研究所

電話・f a x：019-624-6715 Mail：i-chiikisouken@salsa.ocn.ne.jp